

令和5年度兵庫県発明等表彰 功績の概要

(50音順)

NO	所属企業 氏名	発明等の名称	発明又は功績の概要
1	(株)アシックス 仲谷 政剛 他4名	動作時におけるシューズのホールド性向上に関する構造	本発明は、動作時におけるシューズのホールド性向上に関する構造の発明である。本発明の構造では、動作時にのみ必要なホールド性を発現させられる為、競技用シューズ着用時の過度な締め付けが不要となり、適切な着用感と必要なホールド性の両立が実現した。
2	川崎重工業(株) 東出 善之、山崎 好司	マルチコントロール弁装置	本発明は、建設機械に搭載する電気制御式マルチコントロール弁装置に関する開発である。当装置は油圧アクチュエータを駆動する油の流れを制御する。本発明により、バルブブロック内の油通路構成を工夫することで、メンテナンス性と設計自由度の向上を実現した。
3	(株)光明兼光本店 内海 淳	ガラス瓶のフルカラー着色方法及びフルカラー着色ガラス瓶	本発明は、ガラス瓶のフルカラー着色方法及びフルカラー着色ガラス瓶に関する発明である。本発明により、色鮮やかなフルカラーの着色を実現し、ガラス瓶の装飾性及び芸術性を高める事が可能になり、新たな贈答用品分野の開拓に貢献した。
4	シスメックス(株) 長井 孝明 他5名	検体処理装置	本発明は、病院の臨床検査室で用いられる小型の検体処理装置に関し、検体を収納したラックをセットする2つの引き出しを設けた発明である。本発明により、2つの引き出し内の検体を途切れることなく連続して測定することが可能となり、診断の迅速化に貢献した。
5	シスメックス(株) 福崎 剛、西村 直人	LED光源を用いた血液凝固測定装置	本発明は、心筋梗塞、脳梗塞等の診断で用いられる血液凝固測定装置に関し、複数のLED光源から光を均等化した光量に導く発明である。本発明により、ハロゲンランプ光源を用いない環境負荷の小さい光学系で血液凝固の様々な測定項目を正確に測定することが実現できた。
6	(株)ノーリツ 小針 直人 他2名	流量調整装置及び温水装置	本発明は、流量調整装置に関する発明である。流量調整装置の樹脂製の弁軸において、弁軸の二つの大径部の間に小径部を設けたことで、反りが抑制され、弁軸の同軸度を高くする事が出来た。これにより樹脂製の弁軸を備えた流量調整装置の実用化に貢献した。
7	古野電気(株) 北山 大樹、奥中 雄大	ETC車載器	本発明は、操作性に優れたETC車載器の発明である。本発明により、ETC車載器へのユーザーによる入力操作が禁止にされる状況が少なくなり、ETC車載器の操作性が大きく向上した。
8	三菱電機(株)高周波光デバイス製作所 野上 洋一	半導体装置	本発明は、高周波半導体装置の耐湿性に関する発明である。本発明により高い電圧で動作するGaN等を用いた電界効果トランジスタに対し、気密性を保持しないパッケージを用いることが可能となり、製品の低コスト化に貢献した。
9	三菱電機(株)三田製作所 森 正憲	物体認識統合装置および物体認識統合方法	本発明は、車両の先進運転支援システム等で使用される、複数のセンサが検出した物体データを非同期的に統合する物体認識統合装置、方法に関する発明である。本発明により、低コストで高精度な物体認識が可能となり、高度な予防安全技術の実現に貢献した。
10	三菱電機(株)先端技術総合研究所 西村 隆 他5名	熱伝導性樹脂シートの製造方法およびパワーモジュールの製造方法	本発明は、熱伝導性樹脂を絶縁層に用いたパワーモジュールの放熱性向上に関するものである。本発明により、熱伝導性樹脂シートの放熱性と絶縁性を両立する材料配合比決定法を考案したことで、トランスファーモールド方式による高性能パワーモジュールを実現した。
11	三菱電機(株)先端技術総合研究所 渡邊 信太郎 他3名	ずれ量検出装置、ずれ量検出方法及びドライバモニタリングシステム	本発明は、ドライバモニタリングシステム(DMS)における撮像装置設置の位置ずれ量を精度良く検出する発明である。この技術を用いると、演算により検出した位置ずれ情報で画像を補正することによりDMSの監視精度の低下を防ぐことが出来た。
12	三菱電機(株)自動車機器開発センター 瓜生 勇太	電力変換装置用フィルタモジュール	本発明は、電気自動車やハイブリッド車に搭載される電力変換装置用フィルタモジュールに関する発明である。本発明により、高品質かつ小型軽量・低コストの電力変換装置を実現し、環境負担の低減に効果的な電動車両の普及拡大に貢献した。
13	三菱電機(株)姫路製作所 赤松 慎吾	電子キーシステムの携帯機	本発明は、防水性を備えかつ水に浮く携帯機を開発し、世界で初めて船舶用スマートキーシステムとして製品化された。本発明により、セキュリティー、利用者の利便性を高めることができた。
14	三菱電機(株)姫路製作所 石井 隆一 他4名	電力用半導体装置	本発明は、車載用の電力用半導体装置において、特に金属焼結体でチップを加圧接合する際にチップの上電極が割れないよう、チップの保護膜の厚さをチップ上電極の厚さよりも小さくする発明である。本発明により、信頼性を有しかつ低コストを実現した。